

工学研究科共生応用化学専攻(共生応用化学) 2007年度(前期)時間割

	1限 (08:50-10:20)	2限 (10:30-12:00)	3限 (12:50-14:20)	4限 (14:30-16:00)	5限 (16:10-17:40)	6限	7限
月		環境エネルギー化学特論〔星 後化23〕		無機材料化学〔岩館他 工 2-201 後化8〕	表面計測化学〔小熊幸他 後化6〕		
火	バイオマテリアル特論〔斎藤恭他 後化16〕	環境セラミックス特論〔掛川一他 後化20〕	生物材料化学〔斎藤恭他 工 1号棟 3階視聴覚教室 (scs) 後化7〕		無機合成化学〔掛川一他 後化2〕		
水		高分子物理化学〔中平隆他 工 5-105 後化11〕 生体模倣化学特論〔中平隆他 後化18〕			ベンチャービジネス論 <sup>(注1)</sup> 〔室 清 105 後化29〕		
木		生物情報化学〔関 実他 工 2-102 後化12〕 バイオ機能分子化学特論〔藤田力他 後化19〕					
金		極限環境プロセス科学特論〔岩館他 後化25〕		バイオプロセス化学特論〔関 実他 後化15〕			
土							
集中	実践的財産権〔各教員 後化14 / 特別演習 II(共生応用化学)〔各教員 後化28 / 特別研究 II(共生応用化学)〔各教員 後化29〕						

(注1)「105 講義室」は法経学部の講義室である。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の後化17等是对应するページを表している。授業名の後に ㊦ が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。㊦ が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある㊦ と㊦ の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。( ) 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学研究科共生応用化学専攻(共生応用化学) 2007年度〔後期〕時間割

曜	1限 (08:50-10:20)	2限 (10:30-12:00)	3限 (12:50-14:20)	4限 (14:30-16:00)	5限 (16:10-17:40)	6限	7限
月	資源反応工学特論〔佐藤智他 後化24〕	高分子合成化学〔阿久津他 後化6〕	環境適合高分子材料特論〔阿久津他 後化20〕	生物プロセス工学〔関実他 後化13〕	計測化学特論〔小熊幸他 後化25〕		
火							
水	物理有機化学〔北村他 後化9〕	資源物理化学〔島津省他 後化4〕 ハイオ触媒化学特論〔島津省他 後化17〕		環境調和有機合成特論〔小倉克他 後化21〕	ベンチャービジネスマネジメント〔室清 自然新棟 マルチメディア講義室 後化30〕		
木	環境物理化学〔星工 5-104 後化10〕 生体ナノ材料化学特論〔幸本他 後化16〕	有機構造化学〔小倉克他 後化3〕 エネルギー変換材料化学特論〔北村他 後化22〕					
金	有機合成化学〔藤田力他 後化2〕	反応・分離工学〔佐藤智他 後化5〕	生体有機化学〔幸本他 後化10〕 共生応用化学総合特別講義〔各教員 後化26〕		技術者倫理〔(滝口孝) 自然新棟 マルチメディア講義室 後化31〕		
土							
集中	物質機能設計特論〔 後化14 / 特別演習 II(共生応用化学)〔各教員 後化28 / 特別研究 II(共生応用化学)〔各教員 後化29〕						

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の後化17等は対応するページを表している。授業名の後に④が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。⑤が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある⑤と⑥の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。( ) 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。